保幼小中一貫教育だより ~豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる~



発行: 豊能町教育委員会 第36号 R2.12.15

# 科学実験教室が開催されました

「夢ラボ」のみなさんによる科学実験教室が、11月2日に光風台小学校、25日に吉川小学 校各小学校、28日に東能勢小学校で4年生から6年生を対象に行われました。この事業は、 光風台小学校で2007年度から学校支援事業として始まり、2015年度からは豊能町の全ての 小学校で実施されるようになりました。

今年度は、「偏光板万華鏡(物理)」「燃えるってどういうこと?(科学)」「種子分散の仕組 み(生物)」「宇宙ってどんなところ?(地学)」という4つテーマで実施されました。

#### 【活動の様子】

偏光板万華鏡	燃えるってどういうこと?	種子分散の仕組み	宇宙ってどんなところ?
きれい!! 目の前に虹 が見えたよ!!	アルコールのついた空 き缶を温めると…。	植物が遠くへ種子を分散 するのはなぜだろう?	宇宙で膨らませた風船 はどうなるのかな?

子ども達は、楽しみながら活動に取り組み、目の前のふしぎに「なぜ?どうして?」と思 考を深めていました。実験や観察を通して、子どもたちは科学の興味を広げることができま した。

(大阪モデルがレッドステージへ移行したことを受け、東ときわ台小学校での実施は3学期 に延期を予定しています。)

# 「第2回学校運営協議会設立準備委員会」延期

大阪モデルが「イエローステージ 2」から「レッドステージ 1」へ 移行したことを受け、 12月4日に吉川中学校区、22日に東能勢中学校区で予定していた「第2回学校運営協議会 設立準備委員会」を延期いたしました。

なお, 次回の開催は以下のとおりです。

東能勢中学校区 令和3年2月5日(金)18:30~20:00 東能勢中学校 吉川中学校区 令和3年2月12日(金)18:30~20:00 西公民館

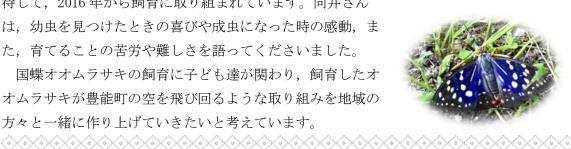
## 「とよの未来科」創設にむけて ~ふるさと♡とよの⑥~

10月26日に、吉川小学校学校サポーターの向井さんに案内していただき、豊かな自然が 残り、動植物の宝庫である初谷川の素晴らしさを教えていただきました。初谷川は、古くか ら吉川地域に欠かせない貴重な資源として、人々の生活を支えてきました。 現在は、川遊びや 自然散策を楽しむ多くの人たちが訪れています。

#### 【国蝶オオムラサキが飛び回る町に】

初谷川の入り口に、オオムラサキの飼育ゲージがあります。 里山の象徴であるオオムラサキが飛び回ってくれることを期 待して、2016年から飼育に取り組まれています。向井さん は、幼虫を見つけたときの喜びや成虫になった時の感動、ま た. 育てることの苦労や難しさを語ってくださいました。

国蝶オオムラサキの飼育に子ども達が関わり、飼育したオ オムラサキが豊能町の空を飛び回るような取り組みを地域の 方々と一緒に作り上げていきたいと考えています。



### (初谷川で見られる動植物)

初谷川を歩くと、四季折々に様々な動植物を見ることができます。



「とよの未来科」創設にむけて、これまでの豊能町で取り組まれてきた優れた実践を整理 するとともに、新しい地域教材の発掘に取り組んでいきます。また、地域の方々の力も借り ながら、美しい里山の保全について考えていくことも検討していきます。